

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2026年 第7週（2月9日～2月15日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 警報レベル超え続く」

第7週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,750例であり、前週比22.0%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、水痘、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.87、1.81、1.04、0.29、0.22である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比23%減の1,086例で、中河内7.84、南河内7.40、北河内7.26、三島7.06、大阪市西部5.90であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は7%減の334例で、泉州2.70、大阪市東部2.50、大阪市南部2.29である。

RSウイルス感染症は17%減の192例で、大阪市北部2.85、南河内2.07、北河内1.57であった。

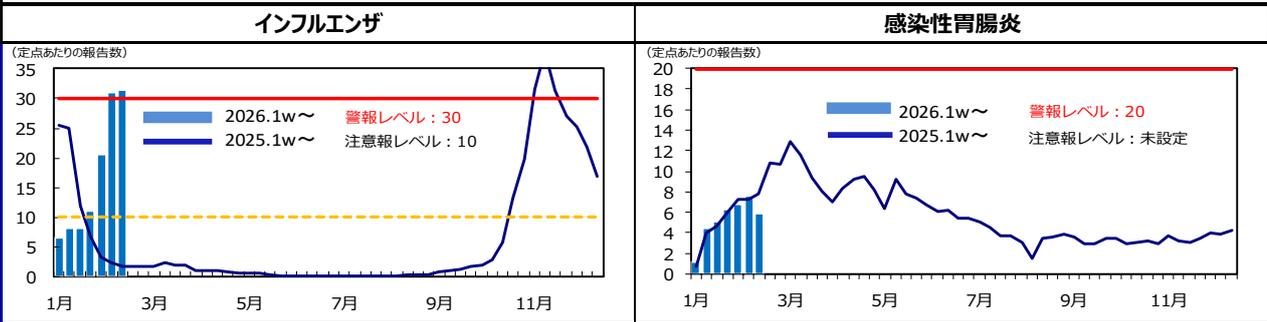
水痘は28%減の53例で、大阪市西部0.70、中河内0.53、豊能0.50である。

咽頭結膜熱は47%減の40例で、中河内0.53、大阪市東部0.50、南河内0.40であった。

インフルエンザは1%増の9,124例で、定点あたり報告数は31.46である。南河内45.00、北河内41.29、大阪市西部35.60、中河内33.31、泉州32.73である。B型の割合が増加している。

新型コロナウイルス感染症は17%減の218例で、定点あたり報告数は0.75であった。堺市1.16、中河内1.10、北河内0.92、南河内0.91、豊能0.82である。

急性呼吸器感染症（ARI）は、8%減の18,654例で、定点あたり報告数は64.32であった。南河内91.26、堺市80.88、北河内79.34、中河内71.14、大阪市北部69.85である。



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第7週2月9日～2月15日）

第7週の順位	第6週の順位	感染症	2026年 第7週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2025年 第7週の 定点あたり 報告数	2026年第7週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	5.87	23%減	7.80	1歳_13%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.81	7%減	1.00	10-14歳_22%
3	3	RSウイルス感染症	1.04	17%減	1.72	1歳_36%
4	5	水痘	0.29	28%減	0.16	10-14歳_32%
5	4	咽頭結膜熱	0.22	47%減	0.23	1歳_25%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	31.46	1%増	1.83	10-14歳_28%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	0.75	17%減	3.09	80歳以上_14%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	64.32	8%減	-	5-9歳_29%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

[各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）をご覧ください。](#)

第7週のコメント

～侵襲性肺炎球菌感染症～ 大阪府では、2025年に307例（速報値）の報告がありました

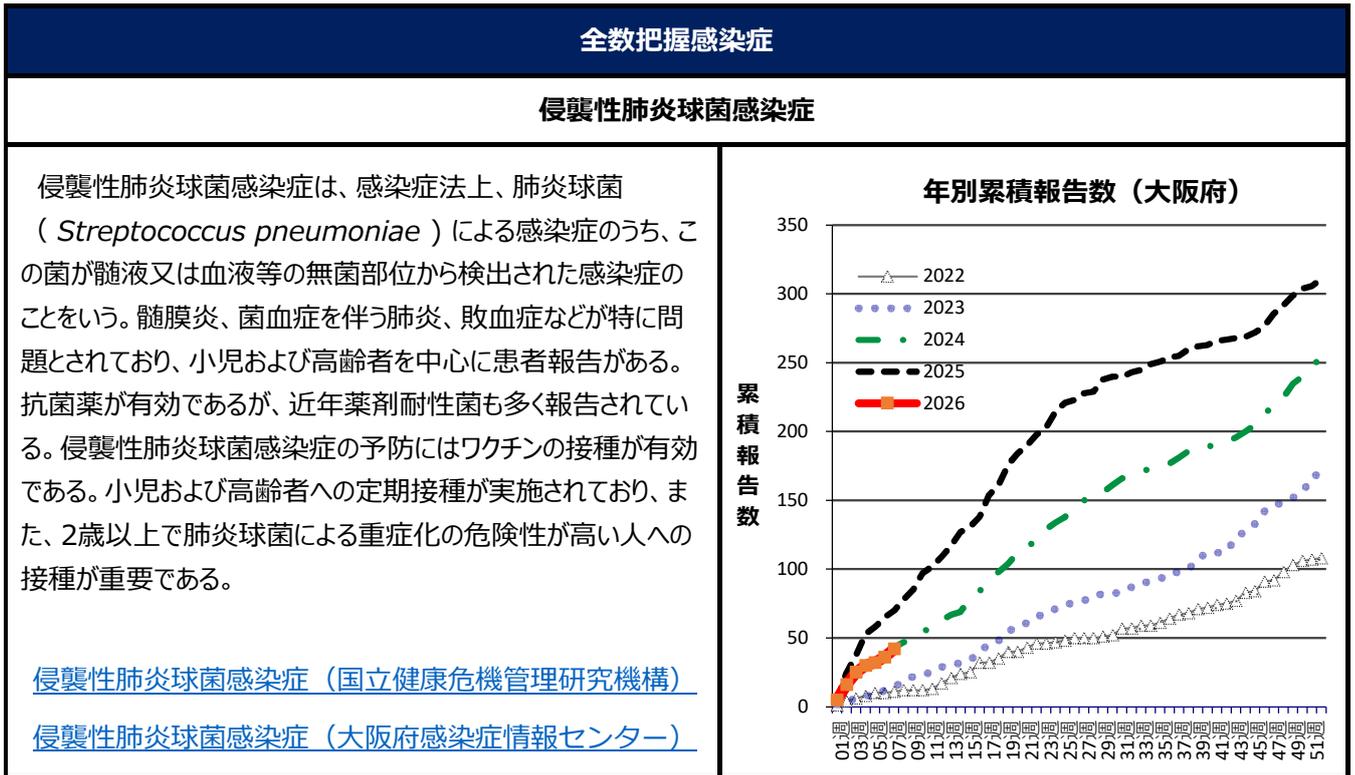


表2. 大阪府全数報告数（2026年 第7週2月9日～2月15日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
4 類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	2							1	1	14
5 類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	10
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1			1						9
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	2		1	1				2	42
	梅毒	8			1	1			1	5	127
	百日咳	7					1		3	3	69
(2025年12月分) (2026年2月10日 集計分)	結核 新登録患者数：88名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 27名) (府内累積報告数 1,176名、内 肺・喀痰塗抹陽性 405名)										

(2026年2月17日 集計分)